

2012年10月31日
パナソニック株式会社

— 2012年度 第2四半期 —
連 結 決 算 概 要



(単位：億円)

期 間 項 目	第 2 四 半 期 (9 月 3 0 日 に 終 わ る 6 ヶ 月 間)		
	2012年度	2011年度	前年同期比
売 上 高	36,382	40,052	91%
国 内	18,782	20,364	92%
海 外	17,600	19,688	89%
営 業 利 益	874 (2.4%)	476 (1.2%)	184%
税引前利益(は損失)	2,787 (7.7%)	1,593 (4.0%)	
当社株主に帰属する 当期純利益(は損失)	6,852 (18.8%)	1,362 (3.4%)	
基本的 1 株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益(は損失)	296円39銭	58円88銭	237円51銭
希薄化後 1 株当たり 当社株主に帰属する 当 期 純 利 益			

- (注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しております。
 2. 連結対象会社数(親会社および連結子会社) 561社 持分法適用関連会社数 101社
 3. 「希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する当期純利益」は、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

[お問い合わせ先] 財務・IRグループ TEL 06-6908-1121

連結損益計算書及び連結包括損益計算書

(連結損益計算書)

(単位：百万円)

項 目	2012年度 〔2012年4月1日から 2012年9月30日まで〕		2011年度 〔2011年4月1日から 2011年9月30日まで〕		前年 同期比
		%		%	
売 上 高	3,638,160	100.0	4,005,198	100.0	91
売 上 原 価	2,710,013	74.5	2,994,321	74.8	
売 上 総 利 益	928,147	25.5	1,010,877	25.2	92
販売費及び一般管理費	840,781	23.1	963,278	24.0	
営 業 利 益	87,366	2.4	47,599	1.2	184
営業外損益(は損失)	366,037	10.1	206,942	5.2	
(受取利息)	(5,146)	(0.1)	(6,736)	(0.2)	
(受取配当金)	(2,538)	(0.1)	(3,814)	(0.1)	
(支払利息)	(12,082)	(0.3)	(14,172)	(0.4)	
(早期退職一時金)	(14,483)	(0.4)	(23,309)	(0.6)	
(その他)	(347,156)	(9.6)	(180,011)	(4.5)	
税引前利益(は損失)	278,671	7.7	159,343	4.0	-
法 人 税 等	411,421	11.3	1,355	0.1	
持分法による投資利益	2,618	0.1	4,831	0.1	
非支配持分帰属利益控除前 当期純利益(は損失)	687,474	18.9	153,157	3.8	-
非支配持分帰属利益 (は損失)	2,304	0.1	17,006	0.4	
当社株主に帰属する 当期純利益(は損失)	685,170	18.8	136,151	3.4	-

(注) 1. 営業外損益の「早期退職一時金」は、国内・海外グループ会社の早期退職に伴う費用です。

2. 営業外損益の「その他」には、のれん・無形資産の減損損失等が含まれています。

3. 減価償却実施額(有形) 137,616 百万円 150,265 百万円

4. 設備投資の実施額 156,898 百万円 149,521 百万円

5. 研究開発費 248,473 百万円 266,851 百万円

6. 従業員数 321,896 人 360,700 人

(連結包括損益計算書)

(単位:百万円)

項 目	2012年度 〔2012年4月1日から 2012年9月30日まで〕	2011年度 〔2011年4月1日から 2011年9月30日まで〕	前年 同期比
非支配持分帰属利益控除前 当期純利益(は損失)	687,474	153,157	- %
その他の包括利益 (は損失)-税効果調整後: (為替換算調整額)	(67,152)	(105,437)	
(有価証券未実現損益)	(30,834)	(34,736)	
(デリバティブ未実現損益)	(4,764)	(1,657)	
(年金債務調整額)	(5,351)	(6,756)	
合 計	87,871	131,760	
非支配持分帰属利益控除前 当期包括利益(は損失)	775,345	284,917	-
非支配持分帰属 当期包括利益(は損失)	6,811	23,272	
当社株主に帰属する 当期包括利益(は損失)	768,534	261,645	-

セグメント情報

(単位：億円)

	2012年度 (2012年 4月1日から 2012年 9月30日まで)					2011年度 (2011年 4月1日から 2011年 9月30日まで)		
	売上高	前年 同期比	営業利益	利益率	前年 同期比	売上高	営業利益	利益率
A V C ネットワークス	6,900	76%	199	2.9%	-	9,136	157	1.7%
ア プ ラ イ ア ン ス	8,140	102	510	6.3	97	8,011	528	6.6
システムコミュニケーションズ	3,573	88	100	2.8	-	4,052	66	1.6
エコソリューションズ	7,403	100	186	2.5	96	7,426	194	2.6
オートモーティブシステムズ	3,827	138	87	2.3	1211	2,776	7	0.3
デ バ イ ス	6,936	92	179	2.6	-	7,517	6	0.1
エ ナ ジ ー	2,925	95	28	0.9	-	3,077	98	3.2
そ の 他	6,983	71	94	1.3	64	9,853	147	1.5
計	46,687	90	1,183	2.5	215	51,848	549	1.1
消 去 又 は 全 社	10,305	-	309	-	-	11,796	73	-
連 結 決 算	36,382	91	874	2.4	184	40,052	476	1.2

(注) 1. 事業区分の方法

- ・ 当社の事業を、内部経営管理と同期化させたドメイン毎のグローバル連結ベースで、セグメントに区分しております。
- ・ 2012年1月1日にグループ体制の再編を実施したことに伴い、従来の6セグメントから8セグメントへ変更しております。また、2011年度第2四半期のセグメント情報については、2012年度第2四半期の形態に合わせて組み替えして表示しております。

2. 「その他」セグメントは、ヘルスケア・マニュファクチャリングソリューションズ・パナホーム等により構成されております。

3. 基礎的試験研究費および親会社の本社管理部門にかかる費用を配賦不能営業費用とし、「消去又は全社」の項目に含めて表示しております。

連 結 貸 借 対 照 表

(単位：百万円)

科 目	2012年度第2四半期末 (2012年9月30日現在)	2011年度末 (2012年3月31日現在)	増 減
流 動 資 産	2,599,537	2,877,765	278,228
現金及び現金同等物	443,899	574,411	130,512
定期預金	27,469	36,575	9,106
短期投資	461	483	22
受取手形	81,340	73,044	8,296
売掛金	909,674	963,202	53,528
貸倒引当金	24,221	26,604	2,383
棚卸資産	851,730	801,991	49,739
その他の流動資産	309,185	454,663	145,478
投資及び貸付金	349,053	451,879	102,826
有形固定資産	1,728,015	1,762,558	34,543
その他の資産	923,146	1,508,853	585,707
資 産 合 計	5,599,751	6,601,055	1,001,304
流 動 負 債	2,745,975	2,879,504	133,529
社債及び短期借入金	653,519	633,847	19,672
支払手形	55,183	53,243	1,940
買掛金	758,907	797,770	38,863
その他の流動負債	1,278,366	1,394,644	116,278
固 定 負 債	1,669,520	1,743,985	74,465
社債及び長期借入金	908,135	941,768	33,633
その他の固定負債	761,385	802,217	40,832
負 債 合 計	4,415,495	4,623,489	207,994
当 社 株 主 資 本	1,149,631	1,929,786	780,155
資本金	258,740	258,740	
資本剰余金	1,117,480	1,117,530	50
利益準備金	95,544	94,512	1,032
その他の剰余金	743,407	1,441,177	697,770
その他の包括利益 (は損失)累積額	818,519	735,155	83,364
自己株式	247,021	247,018	3
非 支 配 持 分	34,625	47,780	13,155
資 本 合 計	1,184,256	1,977,566	793,310
負 債 及 び 資 本 合 計	5,599,751	6,601,055	1,001,304

(注)その他の包括利益(は損失)累積額の内訳:

	2012年度第2四半期末 (2012年9月30日現在)	2011年度末 (2012年3月31日現在)	増 減
為替換算調整額	544,799	482,168	62,631
有価証券未実現損益	17,513	13,283	30,796
デリバティブ未実現損益	1,036	3,728	4,764
年金債務調整額	257,243	262,542	5,299

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	2012年度 〔2012年4月1日から 2012年9月30日まで〕	2011年度 〔2011年4月1日から 2011年9月30日まで〕
<u>営業活動に関するキャッシュ・フロー</u>		
1.非支配持分帰属利益控除前当期純利益 (は損失)	687,474	153,157
2.営業活動に関するキャッシュ・フローへの調整		
(1)減価償却費	170,063	191,418
(2)有価証券の売却損益 (は利益)	7,707	1,159
(3)売上債権の増減額 (は増加)	14,452	31,750
(4)棚卸資産の増減額 (は増加)	74,760	66,583
(5)買入債務の増減額 (は減少)	862	936
(6)退職給付引当金の増減額 (は減少)	3,821	7,880
(7)その他	608,702	86,878
計	20,317	19,149
<u>投資活動に関するキャッシュ・フロー</u>		
1.投資及び貸付金の売却及び回収	57,586	21,809
2.投資及び貸付金の増加	1,899	3,242
3.有形固定資産の購入	175,553	191,476
4.有形固定資産の売却	46,625	33,639
5.定期預金の増減額 (は増加)	7,599	14,251
6.その他	14,236	5,031
計	79,878	130,050
<u>財務活動に関するキャッシュ・フロー</u>		
1.短期債務の増減額 (は減少)	17,654	15,006
2.長期債務の増減額 (は減少)	44,112	75,129
3.当社株主への配当金	11,559	10,351
4.非支配持分への配当金	7,918	7,589
5.自己株式の増減額 (は増加)	12	9
6.非支配持分の取得等	499	5,013
計	46,446	83,085
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	24,505	40,245
現金及び現金同等物の純増減額 (は減少)	130,512	234,231
現金及び現金同等物期首残高	574,411	974,826
現金及び現金同等物期末残高	443,899	740,595

(注) 営業活動に関するキャッシュ・フローの「その他」には、のれん・無形資産の減損損失および繰延税金資産の取崩し(評価引当金の計上)額等が含まれています。

(注記)

1. 当社は、米国財務会計基準審議会が公表した会計基準アップデート 2011-05「包括利益の表示」の規定を 2012 年度より適用しており、「連結損益計算書及び連結包括損益計算書」として、従来の「連結損益計算書」に続けて「連結包括損益計算書」を記載しております。
2. 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
3. 当社株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。
4. 2012 年度第 2 四半期末の連結子会社数は 560 社、持分法適用関連会社数は 101 社です。
5. 当社は 2012 年 4 月 1 日付で、パナソニック エレクトロニックデバイス(株)およびパナソニック エレクトロニックデバイス ジャパン(株)を吸収合併しました。
6. 当社は 2012 年度第 1 四半期より、金型に対する投資を設備投資に含めるとともに、金型の償却費用を減価償却費に含めることとしました。これにより、「連結損益計算書」の下に注記している「減価償却実施額(有形)」および「設備投資の実施額」の前年度数値を変更しております。また、「連結キャッシュ・フロー計算書」および「連結貸借対照表」において関連する前年度数値を一部変更しております。
7. 当社は、負債構成の長期化による財務基盤の安定性向上を目的として、2012 年 9 月 28 日開催の取締役会において、無担保普通社債の発行を決議しました。当該社債の発行総額は 1,500 億円以内、日本国内での公募を予定しており、資金用途は短期社債および社債等の償還です。
8. 当社は、安定的な資金調達手段確保のため、2012 年 9 月 28 日開催の取締役会において、コミットメントラインの設定を決議し、同年 10 月 1 日付で、複数の取引銀行とコミットメントライン契約を締結しました。当該契約に基づく無担保の借入設定上限は、総額 6,000 億円です。



平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信 [米国会計基準] (連結)

平成 24 年 10 月 31 日

上 場 会 社 名 パナソニック株式会社
 コ ー ド 番 号 6752
 代 表 者 (役 職 名) 取締役社長 (氏 名) 津賀 一宏
 問 合 せ 先 責 任 者 (役 職 名) 財務・IRグループ グループマネージャー (氏 名) 水野 省三
 四 半 期 報 告 書 提 出 予 定 日 平成 24 年 11 月 13 日 配 当 支 払 開 始 予 定 日
 四 半 期 決 算 補 足 説 明 資 料 作 成 の 有 無 : 有
 四 半 期 決 算 説 明 会 開 催 の 有 無 : 有 (マ ス コ ミ 向 け お よ び 証 券 ア ナ リ ス ト ・ 機 関 投 資 家 向 け)

上場取引所 東証・大証・名証第一部
 U R L <http://panasonic.co.jp/>

TEL (06)6908-1121

(百万円未満四捨五入)

1 . 平成 25 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(% 表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		税引前利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 2 四半期	3,638,160	(9.2)	87,366	(83.5)	278,671	(-)	685,170	(-)
24 年 3 月期第 2 四半期	4,005,198	(8.3)	47,599	(71.8)	159,343	(-)	136,151	(-)

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 25 年 3 月期第 2 四半期 768,534 百万円 (- %) 24 年 3 月期第 2 四半期 261,645 百万円 (- %)

	1 株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		希薄化後 1 株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 3 月期第 2 四半期	296	39	-	-
24 年 3 月期第 2 四半期	58	88	-	-

(2) 連結財政状態

	総 資 産		資 本 合 計		当 社 株 主 資 本		当 社 株 主 資 本 比 率	
	百万円		百万円		百万円		%	
25 年 3 月期第 2 四半期	5,599,751		1,184,256		1,149,631		20.5	
24 年 3 月期	6,601,055		1,977,566		1,929,786		29.2	

2 . 配当の状況

	年間配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		第 3 四半期末	期 末	合 計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
24 年 3 月期	-	-	5	00	-	-	5	00	10	00
25 年 3 月期	-	-	0	00	-	-	-	-	-	-
25 年 3 月期 (予想)	-	-	-	-	-	-	0	00	0	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3 . 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日)

(% 表示は対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		税引前利益		当社株主に 帰属する 当期純利益		1 株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	7,300,000	(7.0)	140,000	(220.2)	365,000	(-)	765,000	(-)	330	93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
以外の会計方針の変更： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期 第2四半期	2,453,053,497株	24年3月期	2,453,053,497株
期末自己株式数	25年3月期 第2四半期	141,368,990株	24年3月期	141,351,296株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期 第2四半期	2,311,692,841株	24年3月期 第2四半期	2,312,254,267株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。業績予想の前提となる仮定および業績見通しのご利用にあたっての注意事項等については、「経営成績及び財政状態」に記載された〈将来見通しに関するリスク情報〉をご覧ください。

決算補足説明資料は平成24年10月31日(水)に当社ホームページに掲載いたします。また、当社は同日にマスコミ向けおよび証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開始後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

経営成績及び財政状態

(1) 2012年度 第2四半期(2012年4月1日~9月30日)の概況

(A)経営成績

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	3兆6,382億円	4兆52億円	91%
営業利益	874億円	476億円	184%
税引前利益(は損失)	2,787億円	1,593億円	-
当社株主に帰属する 当期純利益(は損失)	6,852億円	1,362億円	-

2012年度第2四半期は、世界経済は緩やかな回復基調にありましたが、欧州債務問題に対する不透明感が根強く残る中、中国をはじめとするアジアでも景気拡大のテンポが鈍化するなど、全体として減速感が広がりました。日本経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金による自動車販売の伸長など、一部で回復の動きが見られました。そのような中、当社を取り巻くエレクトロニクス業界は、薄型テレビなどのデジタル製品の市況悪化に加え、電子部品等も低迷するなど、総じて厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと、当社は、「収益にこだわる」ことを基本指針の一つとして、不採算モデルの絞り込みやB to B(企業向け)ビジネスの強化などを推進しました。しかしながら、国内の薄型テレビ市場やグローバルでのノートパソコン市場などの需要低迷に加え、厳しいグローバル競争の中、当社のデジタル製品等の売上が大幅に減少したことから、当年度第2四半期の連結売上高は3兆6,382億円、前年同期比91%と大きな減収となりました。

利益につきましては、固定費削減や材料合理化の推進により、営業利益は874億円と増益となりました。一方、営業外費用として、ソーラー、民生用リチウムイオン電池および携帯電話事業に関するのれん・無形資産の減損損失を含む事業構造改革費用3,555億円を計上したことなどにより、税引前利益は2,787億円の損失となりました。また、国内市場における急激な販売下落や第3四半期以降の厳しい経営環境を踏まえ、米国会計基準に基づき、連結決算におけるパナソニック(株)およびパナソニック モバイルコミュニケーションズ(株)の繰延税金資産を取崩し(評価引当金の計上)、法人税等として4,125億円を計上しました。これらの結果、当社株主に帰属する当期純利益につきましては、6,852億円の損失となりました。

(B)経営成績(セグメント別情報)

a. A V C ネットワークス

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	6,900億円	9,136億円	76%
営業利益(は損失)	199億円	157億円	-

A V C ネットワークスの売上高は、6,900億円(前年同期比24%減)となりました。薄型テレビ、BDレコーダー、デジタルカメラなどの売上が大幅に減少し、減収となりました。営業利益は固定費削減や構造改革効果等により前年から大きく改善し、199億円となりました。

b. アプライアンス

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	8,140億円	8,011億円	102%
営業利益	510億円	528億円	97%

アプライアンスの売上高は、8,140億円(前年同期比2%増)となりました。エアコンの売上が前年を下回りましたが、冷蔵庫や洗濯機などの売上が伸長し、増収となりました。営業利益は前年をわずかに下回り、510億円となりました。

c. システムコミュニケーションズ

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	3,573億円	4,052億円	88%
営業利益(は損失)	100億円	66億円	-

システムコミュニケーションズの売上高は、3,573億円(前年同期比12%減)となりました。小型複合機、P B Xなどシステム関連機器や携帯電話の売上が減少し、減収となりました。営業利益は売上の減少などにより、100億円の損失となりました。

d. エコソリューションズ

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	7,403億円	7,426億円	100%
営業利益	186億円	194億円	96%

エコソリューションズの売上高は、7,403億円となりました。ライティング事業や環境システム事業などの売上が伸長しましたが、国内の家庭用防災機器の売上減などでエナジーシステム事業が減収となり、全体としては前年並みの売上となりました。営業利益は前年をわずかに下回り、186億円となりました。

e. オートモーティブシステムズ

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	3,827億円	2,776億円	138%
営業利益	87億円	7億円	1211%

オートモーティブシステムズの売上高は、3,827億円（前年同期比38%増）となりました。東日本大震災の影響を受けた前年に比べ、カーオーディオやカーナビなどが売上を伸ばし、大幅な増収となりました。営業利益は売上の増加などにより前年から大きく改善し、87億円となりました。

f. デバイス

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	6,936億円	7,517億円	92%
営業利益(は損失)	179億円	6億円	-

デバイスの売上高は、6,936億円（前年同期比8%減）となりました。光ピックアップや半導体などの売上が減少し、減収となりました。営業利益は固定費削減等により前年から大きく改善し、179億円となりました。

g. エナジー

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	2,925億円	3,077億円	95%
営業利益(は損失)	28億円	98億円	-

エナジーの売上高は、2,925億円（前年同期比5%減）となりました。車載用電池が大幅に伸長しましたが、民生用リチウムイオン電池や欧州向け太陽光発電システムの売上が減少し、減収となりました。営業利益は固定費削減や材料合理化等により、28億円と黒字を確保しました。

h. その他

	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	6,983億円	9,853億円	71%
営業利益	94億円	147億円	64%

その他の売上高は、6,983億円（前年同期比29%減）となりました。2011年度に実施した三洋電機関連の事業譲渡の影響などを受け、大幅な減収となりました。営業利益はマニファクチャリングソリューションズの売上の減少などにより、94億円と前年から悪化しました。

(C)財政状態

当第 2 四半期の営業活動により増加したキャッシュ・フローは 2 0 3 億円(対前年同期差 1 2 億円増)となりました。前年同期から当期純損失が拡大しましたが、その主な原因が、のれん・無形資産の減損や繰延税金資産の取崩し(評価引当金の計上)などの現金支出を伴わないものであるため、前年同期とほぼ同水準になりました。投資活動に使用したキャッシュ・フローは 7 9 9 億円(対前年同期差 5 0 2 億円減)となりました。前年同期差の主な要因は、設備投資に伴う支出の減少に加えて、保有株式や有形固定資産の売却による収入の増加です。また、財務活動に使用したキャッシュ・フローは 4 6 4 億円(対前年同期差 3 6 6 億円減)となりました。前年同期差の主な要因は、前年の社債償還に伴う支出です。これらに為替変動の影響を加味した結果、当第 2 四半期末で現金及び現金同等物の残高は 4, 4 3 9 億円となり、前年度末に比べ 1, 3 0 5 億円減少しました。

また、総資産は当第 2 四半期末で 5 兆 5, 9 9 8 億円となり、前年度末に比べ 1 兆 1 3 億円減少しました。これは、現金及び現金同等物や投資及び貸付金の減少に加え、のれん・無形資産の減損、繰延税金資産の取崩しに伴い、その他の資産やその他の流動資産が減少したことなどによるものです。当社株主資本は 1 兆 1, 4 9 6 億円となり、前年度末に比べ 7, 8 0 2 億円減少しました。これは、当社株主に帰属する当期純損失の計上に伴うその他の剰余金の減少や、円高や保有株式の時価下落に伴うその他の包括利益(損失)累積額の悪化によるものです。当社株主資本に非支配持分を加味した資本合計は 1 兆 1, 8 4 3 億円となりました。

(2) 2 0 1 2 年度 通期の見通し

売上高は、デジタルコンシューマー商品の市況悪化や、新興国の景気減速の影響を受け、大幅な減収となる見込みです。営業利益につきましては、この売上減少が大きく影響し、減益となる見込みです。また、税引前利益は、営業外費用として、第 2 四半期におけるのれん・無形資産の減損損失を含む事業構造改革費用の計上や第 3 四半期以降においても追加の事業構造改革費用を見込むことなどにより、当社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の取崩しを法人税等に計上したことなどにより、連結通期業績予想をそれぞれ修正いたします。

・ 現時点における連結業績見通し(年間)

売	上	高	7 兆 3, 0 0 0 億円(前年比 9 3%)
営	業	利 益	1, 4 0 0 億円(前年比 3 2 0%)
税	引	前 利 益	3, 6 5 0 億円(前年比 -)
当	社	株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	7, 6 5 0 億円(前年比 -)

(注)営業外損益(5,050 億円の損失)には、事業構造改革費用 4,400 億円が含まれています。

(3) 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、創業以来一貫して、株主に対する利益還元を最も重要な政策のひとつと考えて経営にあたってまいりました。この基本的な考えのもと、配当については、株主からの投下資本に対するリターンとの見地から連結業績に応じた利益配分を基本とし、連結配当性向 30 ~ 40 % を目安に安定的かつ継続的な配当成長を目指すことを基本方針としております。

当年度は、上記の基本方針ならびに株主にとっての配当の安定性を総合的に勘案し、中間 5 円と期末 5 円を合わせ、1 株当たり年間 10 円とする配当予想を 2012 年 5 月 11 日に公表いたしました。しかしながら、財務体質の強化が急務である一方で、前年度に続く大幅な当期純損失を計上する見通しとなりました。このような状況を勘案し、誠に遺憾ではございますが、当年度の中間配当につきましては無配とさせていただきます。また、期末配当につきましても無配とさせていただく予定です。経営環境が厳しさを増す中ではありますが、一刻も早く事業面・財務面の強化を図り、株主に対する利益還元を実現してまいります。

< 将来見通しに関するリスク情報 >

業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されておりますのでご参照ください。

- ・ 主要市場（日本、欧米、中国およびアジア等）の経済状況および製品需給の急激な変動
- ・ 産業界・消費者の需要動向
- ・ ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の大幅な変動
- ・ 資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・ 急激な技術変化等による社会インフラの変動
- ・ 他企業との提携または M&A（パナソニック 電工および三洋電機の完全子会社化後の事業再編を含む）で期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・ パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向
- ・ 多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持するパナソニックグループの能力
- ・ 製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・ 第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・ 諸外国による貿易・通商規制、労働・生産体制関連への規制等（直接・間接を問わない）
- ・ 保有する有価証券およびその他資産の時価や有形固定資産、のれんなどの長期性資産および繰延税金資産等の評価の変動、その他会計上の方針の変更
- ・ 地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他の事業活動に混乱を与える可能性のある要素

2012年度 第2四半期 連結決算補足資料

1. セグメント情報

(億円)

	2012年度 第2四半期					2012年度 第2四半期累計				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
A V C ネットワークス	3,303	71%	125	3.8%	-	6,900	76%	199	2.9%	-
ア プ ラ イ ア ン ス	3,826	100%	136	3.6%	76%	8,140	102%	510	6.3%	97%
システムコミュニケーションズ	1,928	86%	-17	-0.9%	-	3,573	88%	-100	-2.8%	-
エコソリューションズ	3,851	100%	147	3.8%	111%	7,403	100%	186	2.5%	96%
オートモーティブシステムズ	1,920	116%	45	2.3%	102%	3,827	138%	87	2.3%	1211%
デ バ イ ス	3,554	92%	106	3.0%	523%	6,936	92%	179	2.6%	-
エ ナ ジ ー	1,499	92%	27	1.8%	-	2,925	95%	28	0.9%	-
そ の 他	3,548	71%	53	1.5%	49%	6,983	71%	94	1.3%	64%
計	23,429	88%	622	2.7%	165%	46,687	90%	1,183	2.5%	215%
消 去 又 は 全 社	-5,192	-	-134	-	-	-10,305	-	-309	-	-
連 結 決 算	18,237	88%	488	2.7%	116%	36,382	91%	874	2.4%	184%

2. 事業ドメイン会社情報

(事業ドメイン会社連結ベース)
<売上高・営業利益>

(億円)

	2012年度 第2四半期					2012年度 第2四半期累計				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
ヘルスケア社	330	94%	21	6.4%	98%	653	98%	39	6.0%	130%
マニファクチャリングソリューションズ社	375	81%	50	13.3%	64%	821	88%	113	13.8%	78%

(注)ヘルスケア社とマニファクチャリングソリューションズ社は、その他セグメントに含まれております。

3. 地域別売上高

(億円)

		2012年度 第2四半期			2012年度 第2四半期累計		
		円ベース 前年比	現地通貨ベース 前年比		円ベース 前年比	現地通貨ベース 前年比	
国	内	9,561	89%	-	18,782	92%	-
海	外	8,676	86%	88%	17,600	89%	93%
	米	2,426	99%	100%	4,866	101%	103%
	欧	1,522	81%	89%	3,204	83%	93%
	ア	2,109	81%	83%	4,384	85%	89%
	中	2,619	83%	82%	5,146	88%	88%
合	計	18,237	88%	89%	36,382	91%	92%

4. 主要商品売上高

(億円)

	2012年度 第2四半期		2012年度 第2四半期累計	
		前年比 [※]		前年比 [※]
液 晶 テ レ ビ	959	84%	1,882	87%
プ ラ ズ マ テ レ ビ	348	43%	772	48%
デ ジ タ ル カ メ ラ	263	63%	609	71%
B D レ コ ー ダ ー / プ レ ー ヤ ー	105	37%	235	38%
エ ア コ ン	637	84%	1,662	93%
洗 濯 機 ・ 乾 燥 機	394	112%	753	114%
冷 蔵 庫	431	114%	828	117%
電 子 部 品 ・ 電 子 材 料	1,638	95%	3,299	99%
半 導 体	379	93%	755	92%

※2012年1月1日にグループ体制の再編を実施したことに伴い、従来「電工・パナホーム」「三洋電機」に含まれていた前年度の売上高を組み替えて表示しております。

5. セグメント別設備投資額[※]

(億円)

	2012年度 第2四半期		2012年度 第2四半期累計	
		前年差		前年差
A V C ネットワークス	139	-57	221	-79
ア プ ラ イ ア ン ス	119	-8	233	+12
シ ス テ ム コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ズ	25	-8	43	-20
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	74	-11	152	-13
オ ー ト モ ー テ ィ ブ シ ス テ ム ズ	26	+9	45	+13
デ バ イ ス	224	+39	411	+57
エ ナ ジ ー	198	+66	363	+154
そ の 他	58	-23	101	-50
合 計	863	+7	1,569	+74

※発生ベースでの設備投資額

(注) 当社は2012年度第1四半期より、金型に対する投資を設備投資に含めております。これにより、セグメント別設備投資額の前年度数値を変更しております。

6. 為替平均レート・外貨建取引額

<輸出予約レート>

	2011年度 第2四半期	2011年度 第2四半期累計	2011年度 年間	2012年度 第2四半期	2012年度 第2四半期累計
米 ド ル	81円	81円	80円	80円	79円
ユ ー ロ	115円	114円	111円	104円	103円

<連結換算レート>

	2011年度 第2四半期	2011年度 第2四半期累計	2011年度 年間	2012年度 第2四半期	2012年度 第2四半期累計
米 ド ル	78円	80円	79円	79円	80円
ユ ー ロ	110円	114円	109円	98円	101円

<外貨建取引額>

	2011年度 第2四半期	2011年度 第2四半期累計	2011年度 年間	2012年度 第2四半期	2012年度 第2四半期累計
米 ド ル	9億ドル	18億ドル	30億ドル	6億ドル	12億ドル
ユ ー ロ	4億ユーロ	8億ユーロ	17億ユーロ	5億ユーロ	9億ユーロ

7. 従業員数

(人)

	2011年9月末	2012年3月末	2012年6月末	2012年9月末
国 内	143,321	133,605	132,815	131,143
海 外	217,379	197,162	194,697	190,753
合 計	360,700	330,767	327,512	321,896

(1) セグメント情報

(億円)

	2012年5月11日時点					2012年10月31日時点				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
A V C ネットワークス	17,300	101%	600	3.5%	-	14,100	82%	220	1.6%	-
ア プ ラ イ ア ン ス	16,300	106%	1,000	6.1%	123%	15,400	100%	820	5.3%	101%
システムコミュニケーションズ	9,000	107%	240	2.7%	138%	7,900	94%	90	1.1%	52%
エコソリューションズ	16,000	105%	600	3.8%	102%	15,600	102%	550	3.5%	93%
オートモーティブシステムズ	7,200	110%	180	2.5%	364%	7,400	113%	130	1.8%	263%
デ バ イ ス	14,200	101%	400	2.8%	-	13,500	96%	230	1.7%	-
エ ナ ジ ー	6,600	107%	30	0.5%	-	5,800	94%	0	0.0%	-
そ の 他	16,600	88%	240	1.4%	102%	14,200	75%	100	0.7%	42%
計	103,200	101%	3,290	3.2%	407%	93,900	92%	2,140	2.3%	265%
消 去 又 は 全 社	-22,200	-	-690	-	-	-20,900	-	-740	-	-
連 結 決 算	81,000	103%	2,600	3.2%	595%	73,000	93%	1,400	1.9%	320%

(2) 事業ドメイン会社情報

(事業ドメイン会社連結ベース)

<売上高・営業利益>

(億円)

	2012年5月11日時点					2012年10月31日時点				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
ヘルスケア社	1,398	105%	91	6.5%	103%	1,356	102%	83	6.1%	92%
マニュファクチャリングソリューションズ社	1,860	116%	290	15.6%	116%	1,438	90%	148	10.3%	59%

(注) ヘルスケア社とマニュファクチャリングソリューションズ社は、その他セグメントに含まれております。

(3) 地域別売上高

(億円)

		2012年5月11日時点			2012年10月31日時点		
		円ベース 前年比	現地通貨ベース 前年比		円ベース 前年比	現地通貨ベース 前年比	
国	内	42,500	102%	-	39,000	94%	-
海	外	38,500	105%	107%	34,000	92%	95%
	米	9,700	100%	103%	9,300	96%	98%
	欧	7,300	98%	102%	6,000	81%	88%
	ア	10,000	107%	111%	9,000	97%	100%
	中	11,500	110%	111%	9,700	93%	93%
合	計	81,000	103%	105%	73,000	93%	94%

8. 2012年度年間見通し(続き)

(4) 設備投資額・減価償却費・研究開発費

セグメント別設備投資額※

(億円)

	2012年7月31日時点		2012年10月31日時点	
		前年差		前年差
A V C ネットワークス	690	+86	660	+56
ア プ ラ イ ア ン ス	550	+36	540	+26
シ ス テ ム コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ズ	110	-23	90	-43
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	270	-61	270	-61
オ ー ト モ ー テ ィ ブ シ ス テ ム ズ	100	+11	100	+11
デ バ イ ス	720	-61	670	-111
エ ナ ジ ー	860	+322	800	+262
そ の 他	300	-47	270	-77
合 計	3,600	+263	3,400	+63

※発生ベースでの設備投資額

減価償却費(有形固定資産)

(億円)

2012年7月31日時点		2012年10月31日時点	
	前年差		前年差
3,000	+42	2,950	-8

研究開発費

(億円)

2012年5月11日時点		2012年10月31日時点	
	前年差		前年差
5,100	-102	4,900	-302

(5) 為替平均レート・外貨建取引額

	連結換算レート		外貨建取引額	
	2012年5月11日 時点	2012年10月31日 時点	2012年5月11日 時点	2012年10月31日 時点
米 ド ル	78円	79円	25億ドル	25億ドル
ユ ー ロ	103円	99円	20億ユーロ	20億ユーロ

将来見通しに関するリスク情報

※業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・主要市場(日本、欧米、中国およびアジア等)の経済状況および製品需給の急激な変動
- ・産業界・消費者の需要動向
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の変動
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急激な技術変化等による社会インフラの変動
- ・他企業との提携またはM&A(パナソニック電工および三洋電機の完全子会社化後の事業再編を含む)で期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持するパナソニックグループの能力
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・諸外国による貿易・通商規制、労働・生産体制関連への規制等(直接・間接を問わない)
- ・保有する有価証券およびその他資産の時価や有形固定資産、のれんなどの長期性資産および繰延税金資産等の評価の変動、その他会計上の方針の変更
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他の事業活動に混乱を与える可能性のある要素

<別紙1>(参考)

2012年度 四半期別セグメント情報

売上高

(億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
AVC ネットワークス	3,597	3,303
アプリケーションス	4,314	3,826
システムコミュニケーションズ	1,645	1,928
エコソリューションズ	3,552	3,851
オートモーティブシステムズ	1,907	1,920
デバイス	3,382	3,554
エナジー	1,426	1,499
その他	3,435	3,548
計	23,258	23,429
消 去	-5,113	-5,192
連 結 決 算	18,145	18,237

営業利益

(億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
AVC ネットワークス	74	125
アプリケーションス	374	136
システムコミュニケーションズ	-83	-17
エコソリューションズ	39	147
オートモーティブシステムズ	42	45
デバイス	73	106
エナジー	1	27
その他	41	53
計	561	622
消 去 又 は 全 社	-175	-134
連 結 決 算	386	488

<別紙2>(参考)

2011年度 四半期別セグメント情報

売上高

(億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
AVC ネットワークス	4,499	4,637	4,885	3,114	17,135
ア プ ラ イ ア ン ス	4,177	3,834	3,863	3,468	15,342
システムコミュニケーションズ	1,816	2,236	1,947	2,409	8,408
エコソリューションズ	3,565	3,861	3,940	3,892	15,258
オートモーティブシステムズ	1,117	1,659	1,692	2,064	6,532
デ バ イ ス	3,640	3,877	3,338	3,191	14,046
エ ナ ジ ー	1,451	1,626	1,541	1,531	6,149
そ の 他	4,845	5,008	4,182	4,774	18,809
計	25,110	26,738	25,388	24,443	101,679
消 去	-5,815	-5,981	-5,786	-5,635	-23,217
連 結 決 算	19,295	20,757	19,602	18,808	78,462

営業利益

(億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
AVC ネットワークス	-38	-119	-248	-273	-678
ア プ ラ イ ア ン ス	349	179	236	51	815
システムコミュニケーションズ	-99	33	43	196	173
エコソリューションズ	61	133	191	204	589
オートモーティブシステムズ	-37	44	25	17	49
デ バ イ ス	-27	21	-131	-29	-166
エ ナ ジ ー	-75	-23	-69	-42	-209
そ の 他	39	108	10	79	236
計	173	376	57	203	809
消 去 又 は 全 社	-117	44	-138	-161	-372
連 結 決 算	56	420	-81	42	437

＜別紙3＞(参考)

2012年度四半期別事業ドメイン会社情報

売上高

(億円)

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)
ヘルスケア社	323	330
マニュファクチャリングソリューションズ社	446	375

営業利益

(億円)

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)
ヘルスケア社	18	21
マニュファクチャリングソリューションズ社	63	50

2011年度四半期別事業ドメイン会社情報

売上高

(億円)

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	年間 (4～3月)
ヘルスケア社	315	350	322	349	1,336
マニュファクチャリングソリューションズ社	472	466	325	335	1,598

営業利益

(億円)

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	年間 (4～3月)
ヘルスケア社	9	21	21	37	88
マニュファクチャリングソリューションズ社	67	78	31	75	251

(注) ヘルスケア社とマニュファクチャリングソリューションズ社は、その他セグメントに含まれております。